



よしだ 議会だより

展望台 小山城

第97号

吉田町議会

〒421-0395
静岡県榛原郡吉田町住吉87
TEL:0548-33-2141
令和2年5月発行
責任者 議長 増田剛士

令和2年第1回定例会	2P
令和2年第2回臨時会	8P
一般質問 5人が町政を問う	9P
委員会報告	14P
まちの話題・議会改革目標評価	15P

3月議会定例会で 審議した議案

令和2年第1回定例会を、3月2日～19日の18日間の会期で開催した。
条例の一部改正6件、条例の制定1件、補正予算3件、当初予算7件、規約の変更1件、指定管理者の指定3件、町道の認定1件、人事案件1件の計23議案を審議し、可決・同意した。
また、専決処分事項の報告が1件あった。

■全員一致で可決した議案

議案番号	件名	概要
第2号議案	固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	国の法律の一部改正に伴い、法律名の変更や新たな規定が追加されたことによる、所要の変更を行う
第3号議案	吉田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	国民健康保険税の賦課方式を、所得割・均等割・平等割・資産割の4方式から、資産割を廃止し3方式に改める
第4号議案	吉田町監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について	国の法律の一部改正に伴い、本条例で引用している法律の条項にずれが生じたことによる、所要の変更を行う
第5号議案	吉田町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	国の法律の一部改正に伴い、法定利率の規定が改められたことにより、本条例中の利率について「年5分の割合」を「法定利率」に改める
第7号議案	吉田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	国の法律の一部改正に伴い、本条例中の文言を法改正に沿った用語を改めるとともに、幼児教育・保育の無償化の対象者及び食事の提供に要する費用の取り扱いについての条文を追加する
第8号議案	吉田町交通安全指導に関する条例の制定について	国の法律の一部改正に伴い、新たに交通指導員の位置付けを定める必要が生じたことによる
第9号議案	令和元年度吉田町一般会計補正予算（第6号）について	歳入歳出の総額から5,097万円を減額し、総額を112億3,316万円とする補正。そのほか、繰越明許費、地方債の追加・変更など *詳細は6pへ
第10号議案	令和元年度吉田町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出の総額に858万円を追加し、2億7,914万円とする補正
第11号議案	令和元年度吉田町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出の総額から1,352万円を減額し、20億1,009万円とする補正
第12号議案	令和2年度吉田町一般会計予算について	歳入歳出予算の総額を、116億2,800万円とする予算。そのほか、地方債・一時借入金・歳出予算の流用を定める *詳細は4pへ
第13号議案	令和2年度吉田町土地取得事業特別会計予算について	歳入歳出予算の総額を、1,502万円とする予算
第15号議案	令和2年度吉田町後期高齢者医療事業特別会計予算について	歳入歳出予算の総額を、2億9,270万円とする予算

第16号 議案	令和2年度吉田町介護保険事業特別会計予算について	歳入歳出予算の総額を、20億4,107万円とする予算。そのほか、歳出予算の流用を定める
第17号 議案	令和2年度吉田町水道事業会計予算について	業務の予定量、収益的収入及び支出、資本的収入及び支出、企業債、一時借入金などを定める
第19号 議案	静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び静岡県市町総合事務組合規約の一部を変更する規約について	浅羽地域湛水防除施設組合が静岡県市町総合事務組合から脱退すること、及び規約の一部を変更する
第20号 議案	指定管理者の指定について	町立住吉コミュニティ防災センターの指定管理者を「大浜自主防災会」を指定
第21号 議案	指定管理者の指定について	吉田町高齢者人材活用センターの指定管理者を「一般社団法人 吉田町シルバー人材センター」を指定
第22号 議案	指定管理者の指定について	吉田町神戸コミュニティ広場の指定管理者を「北区自治会」を指定
第23号 議案	町道の路線認定について	北区下川原9号線（延長52.2m幅員6.0～10.0m）の認定
第24号 議案	吉田町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	3月末で退任した教育長の後任として、山田泰巳氏を充てた人事案の同意

■賛否が分かれた議案 詳細は7pへ

議案番号	件名	概要
第6号 議案	吉田町学校施設使用条例の一部を改正する条例の制定について	町内小中学校の体育館に空調設備を設置したことに伴い、使用料の変更を行う
第14号 議案	令和2年度吉田町国民健康保険事業特別会計予算について	歳入歳出予算の総額を、27億2,267万円とする予算。そのほか、歳出予算の流用を定める
第18号 議案	令和2年度吉田町公共下水道事業会計予算について	業務の予定量、収益的収入及び支出、資本的収入及び支出、企業債、一時借入金などを定める

議案番号	議席番号 議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		福世 義己	楠元由美子	盛純一郎	中田博之	平野積	山口一博	蒔田昌代	三輪美由紀	山内均	八木栄	河原崎昇司	大石巖	増田剛士
第6号	賛成○ 反対×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	*
第14号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	*
第18号		○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	*

賛成多数で可決

*法令の定めにより、議長に表決権はありません

■報告事項

第1号 報告	専決処分事項の報告について（令和元年度都市計画下水道事業公共下水道吉田町浄化センター反応タンク耐震補強工事請負契約の変更）	令和元年度都市計画下水道事業公共下水道吉田町浄化センター反応タンク耐震補強工事請負契約の変更契約を締結したことの報告
-----------	---------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------

令和2年度一般会計予算

予算総額 116億2,800万円

令和2年度の主な新規事業

【教育環境の充実】

公設学校の情報機器整備	5,442万円
教育指導用書籍の更新	1,300万円

【新たな安全と賑わいの創出】

総合体育館への空調設備の設置	3億5,520万円
防災行政無線移動系デジタル化整備工事	4,841万円
川尻地区道路冠水対策工事	2,834万円
同報無線アナログ親局更新工事	1,790万円
住吉地区浸水対策計画の策定	1,148万円
洪水ハザードマップ作成	894万円
静岡・相良線のバス停上屋等設置工事	1,450万円

【充実した子育て支援の実施】

ロタウイルス予防接種の実施	316万円
---------------	-------

【その他】

外国語支援相談窓口の実施	939万円
--------------	-------

5カ年の推移 一般会計歳入歳出予算



ふるさとよしだ寄附金基金 充当事業

吉田町に寄せられた
ふるさとよしだ寄付金の
一部は、以下の事業に
充てられています。

災害に強く安心・安全に暮らせる
まちづくり 3,462万円

誰もが健康でいきいきと暮らせる
まちづくり 3,302万円

活力あふれる産業振興まちづくり 1,512万円

魅力あふれる多様な交流を生む
まちづくり 260万円

次世代を担う心豊かな人を育む
まちづくり 3,386万円

豊かな自然と共生するまちづくり 1,195万円

行政と住民が一体となって取り組む
まちづくり 102万円

一般会計予算審議

歳入

問 国の法人税制改正について、町はどう捉えているのか。

答 国の政策なので、それに伴って予算を組み立てている。法人住民税の税率が下がったことにより、当町も法人税は下がっている。その分が法人事業税交付金として歳入が増えている。

問 国の法人税制改正について、自主財源の将来の予測はどうか。

答 今の状況が続いていくと見込まれる。

問 新たな自主財源の確保について町の考えは。

答 今後検討し、自主財源の確保に努めたい。

問 今後、経済状況の変化で固定資産税・法人税・町民税の滞納が発生した場合の対応は。

答 個別に納付方法を税務相談で対応する。

問 税制改正により法人税を引き下げたことで、町の自主財源の割合は、前年度64.4%から3.6%減の60.8%となった。

起債の方針とは

町は平成16年度から、町債の発行高を逡減させるため、借入額は当該年度の償還元金を上回らないことを方針に掲げている。ただし東日本大震災後から、町債の管理原則に都市防災総合推進事業関連の事業に係る町債発行残高を除くという例外規定を追加している。

(参考)
平成30年第1回吉田町議会定例会
一般質問答弁より

律を保ちたい。

歳出

総務費

問 都市計画税の使い道は、目的税ということである。条例に基づいて徴収し、都市計画事業に充当している。

問 町債と、その償還額とのシミュレーションは。

答 津波防災まちづくりをさらに進めるといって、起債残高が一時的に増加したが、本年度をピークに、後は減っていくというシミュレーションとなっている。

問 地域おこし協力隊が、会計年度任用職員の制度によって公務員から私人になることで、活動に支障はないか。

答 私人契約になっても、活動に支障がないように予算措置をしていく。

問 FM島田へ当町が提供した情報の内容のチェック体制は。

答 各課から提出された原稿のチェックはしているが、実際の放送内容まではチェックしていない。

問 防災に関する起債の方針は守られているか。

答 守られている。対象の事業が線引きをしっかりと行い、現状の方針を生かしながら財政規

民生費

問 ファミリー・サポート事業の状況は。

答 リクエスト会員は現在88名。サポート会員は現在23名の登録で、年々会員数は伸びている状況。

吉田町ファミリーサポートセンター

登録により、子育ての援助を受けたい「リクエスト会員」と、子育ての援助を行ってくれる「サポート会員」が、地域で子育てを助ける有償の会員組織。

問 男性向けの風疹抗体検査状況は。

答 当初見込んでいた抗体検査の実施数まで至っていない。全国的にも抗体検査の実施率が低いということが課題である。

問 今後の周知方法は。

答 クーポン券やハガキを郵送し、さらに実施率を上げるためホームページと個別の通知で周知を図っていく。

衛生費

問 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金を、減額することで効果が半減する可能性がある。今後の進め方は。

答 譲渡会などで、飼い主を見つけてもらい、飼い主のいない猫を減らすことを重視し、今後事業を進めていく。



問 接種回数が違う2種類のロタウイルスワクチン接種をどのように進めていくのか。

現在ある備蓄マスクの主な配布先

- 幼稚園・保育園・学校
 - 放課後児童クラブ
 - 榛原総合病院などの医療機関
- (3月末時点)



展望台小山城

商工費

問 中小企業振興費と産業支援事業費について新型コロナウイルスへの対応や今後の対策は。

答 国からの融資に係った手続きをしている状況。情報収集を行い、状況を見て対策をする。

問 観光費におけるPR活動の現状をどう考えているか。

答 展望台小山城と売店を、既存の観光施設の資源として活用し、町外に向けてPRをしている。今後は、シーガーデン多目的広場や吉田漁港の周辺を観光資源の一つとして活用していきたい。

土木費

問 道路舗装は、国からの補助金が減った分を一般財源で補い、当初の予定どおり行うことはできないか。

答 国の補助金を使って効率的に運営をしていることと考えている。

ただし、安全性が保てないなど、緊急性が高い場合には、一般財源で行う。

問 念佛橋の撤去が橋梁補修調査になった理由は。また、活用はあるか。

答 県島田土木事務所と撤去に向けての河川協議を行ったところ、撤去工事が非常に厳しい条件になった。再度方向性を見直し、利活用を含めて検討する。



念佛橋

消防費

問 新しい洪水ハザードマップはいつ配布されるか。

答 今年度末ごろに配布できると考えている。

問 洪水ハザードマップの変更される内容は。

答 千年に一度と言われる最大規模を想定し、河川ごとの浸水深や浸水域、避難場所を詳しく載せ、適切に避難できる内容にしたい。



教育費

問 学力調査研究の効果は。

答 その結果に基づいて授業改善や公設学習塾で活用して、学力向上を図っている。

問 総合体育館へ空調設備を設置するに当たり、建物への影響はないか。

答 設計事務所から、配管などの軽量物は積載荷重の範囲内なので、外壁への影響はないという報告を受けている。

問 総合体育館の空調設備を施工監理する委託先は決まっているのか。

答 施工監理の委託先は現時点で決まっていない。しっかりと品質管理ができるよう体制を整え、適切な所に委託できるように、準備を進めていく。



吉田町総合体育館

令和元年度 一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出総額から5,097万円を減額し、総額112億3,316円とする

【主な特徴・増額分】

- 心身障害者自立支援事業費 4,740万円
- 教育振興事業費 1億0,244万円
- 橋梁維持補修費（東臨港橋・大幡川幹線排水路等の事業） 2,730万円
- 教育振興事業費（小中学校Wi-Fi環境整備事業） 1億6,426万円

【繰越明許となる主な事業】

一般会計補正予算審議

問 社会福祉費が毎年増えている原因は。

答 デイサービスの事業所が増え、それに伴い利用者が増加したため。

問 TOUKAI-0促進事業費の件数が伸びなかった原因と、今後の方向性は。

答 建て替え保証の拡充により、改修ではなく建て替えの方が増えた。今後の方向性としては、耐震診断が終わっている方を中心に個別訪問をして促進に努める。



問 小中学校の体育館のエアコン取付工事で、設計監理委託料が減額となった理由は。

答 区切られた中での工事となり、子どももの安全管理ができることから、自主管理で行うと判断した。そのため、設計監理委託料が減額となった。



※令和元年度版令和2年度はさらに拡充予定

令和2年度特別会計予算 50億7147万円

地方公共団体の官庁会計において、一般会計とは別に設けられ、独立した経理管理が行われる会計。
特別会計ごとに予算をもち、一般会計における単一予算主義の原則に対する例外となっている。

特別会計

特別会計（内訳）				単位：万円
事業名	本年度予算額	前年度予算額	差引増額	
土地取得事業	15,020	15,024	△4	
国民健康保険事業	2,722,672	2,933,954	△211,282	
後期高齢者医療保険事業	292,700	269,586	23,114	
介護保険事業	2,041,079	1,988,683	52,396	
合計	5,071,471	5,207,247	△135,776	

水道事業会計				単位：万円
区分	収入	支出	差額	
収益的収支	605,688	553,793	51,895	
資本的収支	150,959	443,487	△292,528	

公共下水道事業会計				単位：万円
区分	収入	支出	差額	
収益的収支	763,844	745,757	18,127	
資本的収支	997,964	1,004,692	△6,728	

* 令和2年度予算から公共下水道事業の会計制度は地方公営企業法を適用し企業会計方式に転換

国民健康保険事業

反対討論（大石 巖）

今後の算定方式では子育て世代にとって、子どもが増えれば保険税の算定も増える。所得割を主体とした方式に改める

べき。

また、全国知事会や全国市長会から国保税の引き下げ要求がある。もっと引き下げるべき。

賛成討論（平野 積）

国保税の算定方式のうち、医療分の資産割廃止による減税に対して、他の税率を上げなかった。低所得者への7割、5割、2割の軽減措置も継続して行われているので賛成する。

賛成多数で可決

公共下水道事業

問 古川橋の西側の6カ所のマンホール腐食と同じようなことが、他にも起こるかもしれない。今後の検査計画や維持管理方法は。

答 ストックマネジメント事業の中で、今後5年に1年度定期的に点検して確認していく。調査

は。

点検した上で、維持管理し長寿命化させるという方法でやっていく。

反対討論（山内 均）

下水道は平成2年度から30年度までの29年間で237億円、1戸当たり82万円の費用がかかった。浄化槽は国庫補助事業の算定で1戸当たり80万円から100万円設置でき、負担が少ない。

北区や計画外地域は税の負担のみで公平でない。工事費用・期間の短縮や将来の世代への負担を考えれば、合併浄化槽による水洗化を図るべきだ。

賛成討論（大石 巖）

処理計画地域の適切な見直し、計画区域外の合併浄化槽の促進および整備完了地域の更なる加入率の向上を市民の理解のうえ促進している。

賛成多数で可決

学校施設使用条例の一部の改正する条例

問 体育館の冷暖房費の燃料代を、施設使用料に算入して料金設定をした理由は。

年間を通じ、同じ団体が使用しているため、施設使用料に含めた。

答

空調を使用しない時期、団体・競技もあるなかで、全ての利用者に燃料代を負担させるのはいかなものか。

反対討論（大石 巖）

一律に上乘せすることで、空調利用がしやすくなり、熱中症対策や寒い時期でも、快適にスポーツができる環境を整えやすくなる。

賛成多数で可決

令和2年第1回臨時会

ふるさとよしだ寄付金(ふるさと納税)額の増加に伴う補正予算(3,000万円)を可決

令和2年第1回臨時会を2月5日に開催し、補正予算1議案を審議し、全員一致で可決した。

令和元年度 一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出総額に3,000万円増額し、総額112億8,413万円とする

【主な特徴】

歳入	ふるさとよしだ寄付金	3,000万円増額
歳出	ふるさと納税推進事業費	1,488万円増額

一般会計補正予算審議

問 ふるさとよしだ寄付金の増額を3,000万円とした根拠は。

答 これまでの実績から、前年度比2.5倍の寄付が見込まれるとして計算した。

令和2年第2回臨時会

新型コロナウイルス感染拡大に対応する補正予算(1,590万円)を可決

令和2年度一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出総額に1,590万円増額し、総額116億4,390万円とする

補正予算(歳出)の内訳

歳出	感染症予防費(特定消耗品費)	190万円
	中小企業振興費(経済変動対策貸付資金利子助成金)	1,400万円

令和2年第2回臨時会を4月6日に開催し、専決処分事項の承認5件、補正予算1件の計6議案を審議し、全員一致で可決・承認した。また、専決処分事項の報告が1件あった。

一般会計補正予算審議

衛生費

問 特定消耗品費の内訳は。

答 マスク12万枚、手指消毒剤(4ℓ)65本、非接触式体温計5台である。

(※予算ですので、この数の購入を約束するものではありません)

問 購入予定の備蓄マスクを町民に配給する考えはあるか。

答 今後新たな災害が発生した場合に備え、一定量の備蓄は必要。状況に応じて必要な対策を講じていく。

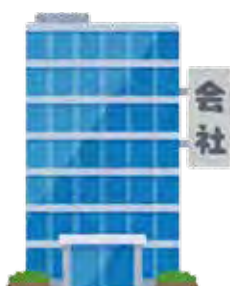
商工費

問 中小企業振興費の算定根拠は。

答 リーマンショック時を参考に、県内平均融資金額2千万円、融資利率最大1.4%、件数200件、対象期間3ヶ月分を見込んで算定した。

問 新型コロナウイルス感染症対策として、国や県によらず、町独自で対策を取る意識はあるか。

答 今回の利子助成金のように、必要性のあるものは町単費でも行う。



町政を問う

question

問

吉田IC周辺の駐車場整備構想は

answer

答

ターミナル化と併せて環境を創出

特急静岡相良線の町内各バス停について、利便性・利用率向上のため、役場周辺施設の整備、吉田IC周辺のパークアンドライド構想などについて質問した。また、新型コロナウイルスに対する町内小・中学校休校措置についても質問した。

問 吉田IC周辺にパークアンドライド（バス利用者用駐車場）の整備が有効だと考えるが、その構想は。

イドの環境を創出していきたくと考える。

答 要望があることは承知している。民間事業者と調整しながら、ターミナルと一体的に利便性の高いパークアンドバスラ

問 役場前歩道橋は建設から50余年が経過し、老朽化による維持コスト、地震等の倒壊リスク、バリアフリー化されていないことなどの懸念がある。町はこの歩道橋の今後のあり方をどう考えているか。

200m東に押しボタン式信号機と横断歩道もあることから、町としては代替横断手段を検討するのではなく、現況の横断手段を維持していきたくと考えている。

答 役場前の歩道橋は、県からは適切に管理を行い、今後とも維持していく方向性が示されている。約

問 役場相良方面バス停の背後地に車寄

せ、待合所などでの利活用の計画は。



吉田町役場バス停背後地

答 背後地は現在役場庁舎の臨時駐車場として利用しており、今後必要に応じて整備していく役場用地ではあるが、現段階での具体的な計画はない。



吉田IC入口バス停

問 本年度卒業生を元気づけるために、学校または町で、何か配慮してやれることはないか。

問 臨時休校に際して、各学年の期末の学習単元の不足はどのよう

休校措置に関して

答 新型コロナウイルス感染症の先行きがどうなるか判然としていない現時点においては、そうしたものの具体的な計画を立てる状況にはないと考える。

答 未学習の単元が生じている教科の中で学び残してはいけな

いものはしっかりと記録し、次年度に引き継いでいくことを考えている。



盛 純一郎 議員

question

問

行政評価の課題は

answer

答

課題と捉えているものはない

「第5次吉田町総合計画後期基本計画」が策定された。基本計画は基本構想の将来都市像を実現するための施策の方向性を示したものである（図2）。基本計画実現のための行政評価に課題はないとの答弁に対して質問を行った。

問 PDCA（計画・実行・評価・修正）サイクルによる行政評価の運用で効率的・効果的な行政運営とのことであるが、

このPDCAサイクルは2年周期で行われている（図1、前年度の施策を本年度に評価し、次年度の計画を立てる）。これでは基本計画実現に遅れをとらないか。

答 行政評価システム構築時にそれは大きな課題であった。現在は行政評価の大き

な流れは維持しつつも、予算編成は当年の実績および見通しを加味して実施している。

問 基本計画実現のため、年度目標を掲げて実行し、実績および見通しで評価・修正、次年度計画を立てる単年度のPDCA

な流れは維持しつつも、予算編成は当年の実績および見通しを加味して実施している。

答

我々もそう考え、実際には年度目標を具体的に立てて実施計画を策定し、予算に反映している。予算ありきでは歪んだものになると考え、検討しているが、その内容をどう公表するかについては工夫が必要と考えている。

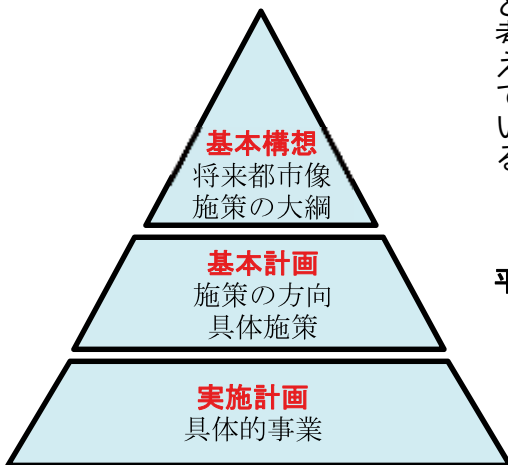
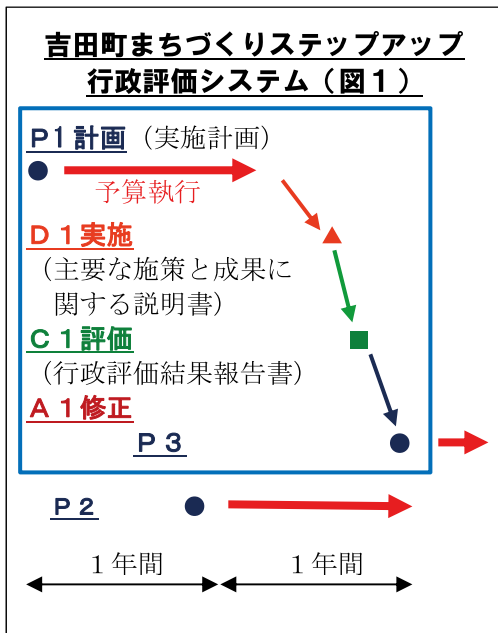
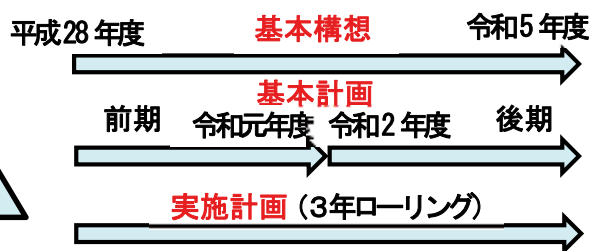


図2 総合計画体系



平野 積 議員

町政を問う

question

問

平和行政・平和教育の推進を

answer

答

世界の恒久平和実現に向け取り組み

吉田町の「核兵器廃絶平和のまち宣言」から22年がたち、今年には広島・長崎の被爆75年、また、国連ではNPT（核不拡散条約）再検討会議が開催される年でもある。

平和行政・平和教育の一層の推進を求め、質問した。

るための教育をどう考えるか。

教育を着実に実施していく。

問 「核兵器廃絶平和のまち宣言」による

平和の取り組みの評価と新たな事業計画はあるか。

実現に向け取り組みを継続していく。

答 平成10年に町民有志から請願が議会に提出され、同年6月に議会で採択されたことを受けて、「核兵器廃絶平和のまち宣言大会」を開催した。

毎年8月に役場庁舎に掲出している。8月6日・9日に、被爆者への追悼として同報無線で放送を行っている。

問 核兵器も戦争もない平和な世界をつくる

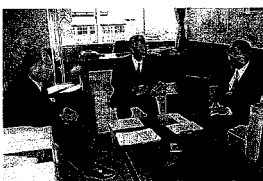
学習指導要領に基づき、平和に関する

答 平和に関する授業の充実が大切であり、現時点において研修派遣は考えていない。

・宣言文のポスターを役場庁舎、公民館、各自治会、小・中学校、金融機関などに配布しPRに努めた。
・懸垂幕を作成し、毎

・「平和首長会議」に県内全市町が加盟している。
平和の町宣言の趣旨は町民の皆さんに広く定着していると認識しており、今後

広報 **よしだ** 平成12年 2000 3 No.488



手紙の送達とともに、市役所職員（左）からお礼が述べられました。



国連軍縮国際会議からの手紙

自治会連合会が取り組んだ19,675名の署名に対し、国連からの感謝の手紙を報じる「広報よしだ」No488号



毎年8月に図書館で開催される「榛南平和展」（主催：榛南平和の会）



大石 巖 議員

question

問

下水道から合併浄化槽への政策転換は

answer

答

下水道事業経営戦略策定で普及を検討

下水道事業と合併浄化槽設置事業との違いを鮮明かつ明確化して、下水道事業から合併浄化槽設置事業への政策転換による、水洗化率の向上を図るべきとの考えで質問をした。

問 平成30年度末の下水道排水設備設置状況で、完成戸数など設置の状況は。

答 設置完了戸数は3310戸、転出等446戸、設置累計は2864戸である。

おける課題は多いが、健全な水環境構築に大きく寄与するものと考えている。個人設置型の事業を実施しながら、合併浄化槽の普及促進を検討していく。

問 合併浄化槽は下水道と比較し、費用・期間とも有利である。排水環境問題と合わせて浄化槽を考

えるべきである。町の考えは。

答 合併浄化槽は公共下水道と並ぶ生活汚水対策の柱である。維持管理など事務に

問 合併浄化槽に方向転換できない理由は。

答 合併浄化槽が有利かどうか整理の必要がある。吉田町下水道事業経営戦略の中で、よりよいものを作りたいと思っている。

合併浄化槽に係る国庫助成の概要（標準的な工事費用）			
設置整備事業（個人設置型） 国庫助成対象額（4割）	市町村整備推進事業（市町村設置型） 国庫助成対象額（10割）		
5人槽（通常型）	83.7万円	（高度型）	102.0万円
7人槽（通常型）	104.3万円	（高度型）	113.4万円

環境省：第15回 制度・地方行財政WG説明資料より

事業費に対する 1戸当たりの費用（設置累計2,864戸）		
公共下水道事業費 827万円	建設費 748万円	管渠建設費 514万円

平成2年度から平成30年度までの29年間に要した費用						
総事業決算額						公債費 110億 5,100万円
公共下水道事業費					22億 7,900万円	
347億 4,800万円	236億 9,600万円	建設費		維持管理費		
				214億 1,700万円	管渠建設費 147億 2,400万円	浄化センター 66億 9,300万円

公共下水道事業費内訳表（吉田町上下水道課資料）



山内 均 議員

町政を問う

question

問

能満寺山公園の基盤整備は

answer

答

賑わいの創出や地域の活性化を計る

展望台小山城がある能満寺山公園は、シーガーデンシティ構想の中でも主要な賑わいづくりの拠点の一つに位置付けられている。公園周辺は、土砂災害特別警戒区域に指定されている。以上のことを踏まえて質問した。

問 公園周辺には、土砂災害特別警戒区域が片岡区に6カ所、北区に5カ所ある。

答 この急傾斜地崩壊危険区域の安全対策は、町は土砂災害「ハザードマップ」を作成し、防災訓練を実施し避難経路の確認を行っている。

県は擁壁工や法面工で崩壊防止工事を実施している。

問 能満寺山公園への進入路の幅幅は。



展望台小山城としらすのまどぐち

答 中瀬北原一号線は片岡地区の東西を結ぶ主要な道路で、能満寺山周辺整備計画を進め、地権者のご協力で事業を進めた

い。

問 念佛橋は老朽化のために通行止めになっているが、歩道橋に修復し活用できないか。

答 島田土木事務所と河川協議を進めている。この橋のあり方について、利活用を含めた再検討を行っている。

問 能満寺山公園南側への町営グラウンド整備はできないか。

答 町では、「住民がスポーツをいつでも楽しめる町」を目指

しているが、このエリアでのグラウンド整備は想定していない。十分な時間をかけて整備方針を検討し、適正な用地を選定していく必要がある。

「吉田町土砂災害（特別）警戒区域の指定箇所一覧表（急傾斜地の崩壊）」

（指定年月日：平成30年2月2日 告示番号：第72号）

区域名	所在地	区域指定		急傾斜地崩壊危険箇所（参考）	
		イエロー	レッド	危険箇所番号	箇所名
片岡山ノ腰	榛原郡吉田町片岡山ノ腰	○	○	108-II-2731	寺門前
山ノ根	榛原郡吉田町片岡山ノ腰 他	○	○	108-I-1868	山ノ根
横山A	榛原郡吉田町片岡山ノ腰	○	○	108-I-1870	横山(1)
横山B	榛原郡吉田町片岡横山 他	○	○	108-I-1871	横山(2)
片岡東原A	榛原郡吉田町片岡東原	○	○	108-S-5001	片岡
片岡東原B	榛原郡吉田町片岡東原	○	○	108-S-5002	神戸A
神戸向原A	榛原郡吉田町神戸向原	○	○	108-II-2733	向原(1)
神戸向原B	榛原郡吉田町神戸向原	○	-	108-II-2732	向原
神戸向原C	榛原郡吉田町神戸向原	○	○	108-S-5003	神戸B
神戸向原D	榛原郡吉田町神戸向原	○	○	108-S-5004	神戸C
神戸向原E	榛原郡吉田町神戸向原	○	○	108-S-5005	神戸D
神戸中原	榛原郡吉田町神戸中原	○	○	108-S-5006	神戸E

注)「イエロー」は、「土砂災害警戒区域」を、「レッド」は、「土砂災害特別警戒区域」を示す。

吉田町地域防災計画から



河原崎昇司 議員

総務文教常任委員会報告

調査事項

ひとり暮らし高齢者世帯及び 高齢者のみ世帯の支援策について

1月20日

協議事項

近隣市町との比較から今後の調査項目として以下の事業を挙げた。

①配食サービス事業

対象者要件に関して、当町、近隣市町を再調査する。福祉課と意見交換をする。

②吉田町ワンコインサービス事業

サービスの実情を把握するべく、シルバー人材センターとの意見交換を福祉課に申し込む。

③ひとり暮らし高齢者緊急通報システム事業

「口中ひとり暮らし世帯」が支援の対象にならないか、緊急通報について利用促進を図る方法を福祉課と意見交換をする。

④高齢者見守りネットワーク事業

高齢者の緊急通報について実情と課題などを福祉課と意見交換をする。

・①、②を優先的に進める。

3月11日

次の4つのサービスに関して、近隣市町との比較から当町の事業内容についての質問事項の説明を福祉課に求めた。

①配食サービス事業

・事務手続き等について

②吉田町ワンコインサービス事業

・事務手続き等について

③ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

・現状把握

・現状把握

現状で得られた情報をもとに、まとめの作業に入る。議会閉会中の継続調査とする。

委員長 時田 昌代

産業建設常任委員会報告

調査事項

地場産業の活性化について

2月13日

委員長案を基に今後の進め方について協議した。調査内容として

①しらす加工業

②うなぎ加工業

③細幅織物業

の順番で実施する。

次回、産業課との意見交換を行う。

3月11日

産業課からしらす加工業について説明を受けた。

1 補助金の利用件数とその周知は

・煮干し協同組合へ1件(限度額4万円)。

毎年町外のイベントへ出店していることから、周知は行き届いていると考える。

2 外部団体や共同事業の会議の回数と内容は

・産業委員会と年1回、事業計画などを会議。煮干し協同組合とは、「しらすのまどぐち」の開設時

すのまどぐち」の開設時

に協議している。

3 PR事業でのインターネットの活用と地域おこし協力隊との効果は。

・地域おこし協力隊がツイッターを始めた他、「しらすのまどぐち」の企画の提案、売店のレイアウト構成、月一回のしらすの試食イベントなどを行い、2月末までの来客数は4436人と増えている。

議会閉会中の継続調査とする。



しらすのまどぐち

委員長 三輪美由紀

吉田町風の会紹介

親子で作ろう住吉風

住吉風について、吉田町風の会会長の柴原務さんにお話を伺いました。

住吉風の歴史について

伝承によると甲斐の武田信玄が築いた小山城を徳川家康が包囲攻撃した。武田の援軍は大井川の対岸に布陣しているが、豪雨が続き川が氾濫して連絡が取れない。このとき城代大熊長秀は大風を作らせ、これに密書を結び付け、夜陰これを揚げ連絡に成功した。これが住吉風の起源として伝えられています。

昔、吉田村では、男子が生まれると競って大風を注文し、初節句を祝って住吉の浜で風揚げ祭りを行っていました。これは昭和のはじめごろまで続いていたが、途絶えてしまった。その後、昭和59年に吉田町商工会が郷

土産品掘り起こし事業で、住吉や大幡の旧家に保存されていた風をもとに復元され、再び住吉風は復活することとなりました。

風には形や素材・色づかいなどに地域性があります。絵にも特徴があり、住吉風にはよく馬に乗った武士が描かれています。これは、珍しい絵柄で特に人気があるそうです。



会長の風への思い

吉田町風の会の柴原氏の風揚げの思い出は、8才（小学一年生）の時、当時はお金が無かったので一日5円の小遣いを貯

めて、住吉にあった駄菓子屋で「二枚風」（駿河風）を15円で買ったことから始まりました。麦畑で風揚げをして、よく糸が絡まったものでした。



住吉では、「田村の大風」が部屋の天井に飾ってあるお宅がよく見かけられました。いつかこの大風を揚げてみたいなあと思う、風を作ろうになりました。

風づくり教室

今年中止になりましたが、吉田町では毎年「住吉風づくり教室」を開催しています。親子で伝統ある住吉風づくりを楽しみ、自分で作った風を風揚げまつり会場で揚げてみるのも忘れられない思い出になると思います。

議会改革目標に対する議会の自己評価の結果

令和元年度

目標	取組内容	評価	評価理由
議会の活性化	<ul style="list-style-type: none"> より良い議案審議が行われるよう、審議方法を検討し、実施する。 議員間の情報共有化を目指した議会でのICT活用を推進するため、新たなシステムを検討し、実施する。 	×	<ul style="list-style-type: none"> 議会運営委員会において、審議方法に関する議論はあったが、実施するまでには至らなかった。 議会改革推進会議においてタブレット使用に関する提案はあったが、進まなかった。
情報発信の充実	<ul style="list-style-type: none"> 議会の情報公開手段である議会広報、議会報告会の充実、新たなシステムを検討し、実施する。 	×	<ul style="list-style-type: none"> 議会広報、議会報告会の改善を図ったが、その決定に至るまでの議論に不足があった。
町民意見の反映	<ul style="list-style-type: none"> 町民の意見を共有化する議員懇談会を少なくとも年8回実施する。 町民との意見交換を活発に行い、町民の多様な意見を的確に把握し、町政に反映させるための方法を検討し、実施する。 	△	<ul style="list-style-type: none"> 議員懇談会を7回行い、情報の共有化は図られた。 議会報告会での意見は町政に反映させることができたが、出前会議に関しては町民からの要望なく、開催されなかった。

評価基準は『設定以上にできた⇒◎、設定どおりにできた⇒○、設定には足りなかった⇒△、出来なかった⇒×』

【特記事項】本年度、議会の懸案であった「吉田町議会議員政治倫理規程」を制定した。

議会だより(96号)のお詫びと訂正

2月12日に発行しました議会だよりの16ページ「議会の傍聴においでください」のなかで誤りがありました。以下の通り訂正しお詫びいたします。

誤) 平成2年第1回吉田町議会定例会 → 正) 令和2年第1回吉田町議会定例会

議会報告会の延期について

例年5月下旬に行っております議会報告会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期とさせていただきます。なお、開催時期につきましては未定となっております。

町民の皆さまにおかれましては、御理解いただきますようお願いいたします。

まちの話題



里人こぞる(自彊小学校)



しらす漁解禁



吉田公園 チューリップ



林泉寺の長藤

議会広報特別委員会

委員長 大石 巖
副委員長 楠元由美子
委員 福世 義己

中田 純一郎
山口 博之



免疫細胞の六割は腸内にいると言われております。免疫力を高める善玉菌は乳酸菌を含む発酵食品を食べることで増やすことができます。

免疫力を高めるウイルスに負けない体作り
免疫とは、体内で発生したガン細胞や外部から進入した細菌やウイルスなどを撃退する自己防衛システムのことです。人間の体の中では毎日ガン細胞などの体に害をもたらす細胞ができています。それに対して、免疫細胞が連動して死滅させるために働いています。

議会フェイスブックから情報を発信中。

こちらからどうぞ

<https://www.facebook.com/yoshidachougikaiict>

議会活動の様子をご覧ください、ご意見をお寄せください。



(QR コード)